

角膜移植用トレパン（バロン氏ドナー角膜パンチ）

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- ・各滅菌パックは、パックが破損したり、開封されている場合は使用しないこと。
- ・再使用及び再滅菌禁止。[ディスプレイ製品のため]
- ・ブレードのダメージを避けるため、トレパンは分解しないこと。

**【形状・構造及び原理等】

＜各部の名称（組成）＞



型番	口径(mm)	型番	口径(mm)
K20-2070	6.0	K20-2078	8.0
K20-2072	6.5	K20-2079	8.25
K20-2073	6.75	K20-2080	8.5
K20-2074	7.0	K20-2081	8.75
K20-2075	7.25	K20-2082	9.0
K20-2076	7.5	K20-2083	9.25
K20-2077	7.75	K20-2084	9.5

【使用目的又は効果】

角膜移植術の際のレシピエント（患眼）角膜、ドナー（摘出眼の角膜輪状片）角膜の固定及び正確な円径での切断、切除。

【使用方法等】

- (1) 切断切除されたレシピエント角膜の径に対し、使用するブレードの直径を決定確認します。
(直径はパンチの上部に刻印されています。)
- (2) カuttingブロックを片手に持ち、もう一方の手でトレパンブレードハウジングを引き上げ、それを清潔なトレイ上にひっくり返して置きます。ブレードガードを取り去ります。
- (3) ドナー角膜の内皮側を上にしてカuttingブロックに置きます。カuttingブロックからはみ出している全ての強膜組織を取り除きます。移植片を尖った鑷子で掴みカuttingブロックの中央に置いてください。

- (4) 移植片の上皮側の 4 分円点にマーキングペン（本申請外）等でマーキングをします。
- (5) 強固で容易に動かない平らな面にカuttingブロックを置き、トレパンブレードハウジングの 4 本のガイドピンをカuttingブロックの 4 隅の穴に差し込み、素早く角膜を切除するのに十分な力で一気にトレパンブレードハウジングを押し角膜を切除します。
- (6) ブレードハウジングを持ち上げ、取り去ります。ドナー角膜は通常カuttingブロックに残り、周辺角膜縁はブレード側に残ります。ドナー角膜がブレードの中に残っている場合、生理食塩水（本申請外）又は粘弾性物質（本申請外）をトレパンブレードの中央を通してドナー角膜の内側に取り出します。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- (1) 本品の使用は、医師に限定すること。
- (2) ブレードは素手で触れないこと。
- * (3) 本品を滅菌包装から取り出す際は、本品の引っかかりや落下がないよう、慎重に取り出して下さい。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管方法＞

- (1) 高温、多湿、直射日光、水ぬれを避けて室温で保管すること。但し、40℃以上の高温、5℃以下の低温及び 70% 以上の湿度は避けること。
- (2) 包装に傷やピンホール等を生じさせないように取扱うこと。
- (3) 製品に記載してある使用期限を確認し、使用期限が過ぎたものは廃棄すること。
- (4) 開封後、使用しなかった製品は廃棄すること。

＜有効期間＞

包装（ラベル）に表示の使用期限（自己認証による）を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ジャパン フォーカス株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-37-18

TEL (03) 3815-2611

外国製造業者

Barron Precision Instruments LLC

バロン プレシジョン インストルメンツ社

アメリカ

緊急連絡先

ジャパンフォーカス株式会社 TEL (03) 3815-2611

株式会社 JFC セールスプラン TEL (03) 5684-8531

取扱説明書を必ずご参照ください。